

## 平成21年3月期 中間決算短信

平成20年10月31日

会社名 太平化学製品株式会社

グリーンシート銘柄

コード番号 4223

URL <http://www.taihei-chemicals.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬戸口 照弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 龍造寺 秀樹

TEL (048) 222-1122

半期報告書提出予定日 平成20年12月25日

親会社等の名称 東ソー株式会社 (コード番号 : 4042)

親会社等における当社の議決権所有比率 : 75.95%

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年9月中間期の連結業績 (平成20年4月1日 ~ 平成20年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 ( %表示は対前年中間期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 9月中間期	4,511	8.5	183	9.8	170	1.8	108	20.6
19年 9月中間期	4,158	4.2	166	22.0	167	16.4	89	20.8
20年 3月期	8,539	-	396	-	354	-	187	-

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年 9月中間期	8 82	-
19年 9月中間期	7 31	-
20年 3月期	15 21	-

(参考) 持分法投資損益 20年9月中間期 - 百万円 19年9月中間期 - 百万円 20年3月期 - 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 9月中間期	9,552	3,457	36.2	281 22
19年 9月中間期	9,496	3,347	35.3	272 29
20年 3月期	9,275	3,438	37.1	279 69

(参考) 自己資本 20年9月中間期 3,457百万円 19年9月中間期 3,347百万円 20年3月期 3,438百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年 9月中間期	58	32	38	570
19年 9月中間期	431	4	209	624
20年 3月期	842	2	654	583

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
20年 3月期	-	6 00	6 00
21年 3月期	-	-	6 00
21年 3月期(予想)	-	6 00	6 00

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日 ~ 平成21年3月31日)

( %表示は対前期増減率 )

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	8,860	3.8	370	6.6	350	1.1	205	9.6	16 67	

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有  
 以外の変更 無

(注) 詳細は、13ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 20年9月中間期 12,300,000株 19年9月中間期 12,300,000株 20年3月期 12,300,000株  
 期末自己株式数 20年9月中間期 5,592株 19年9月中間期 4,842株 20年3月期 5,092株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、21ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年9月中間期の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年 9月中間期	4,497	8.8	170	10.7	162	5.6	103	7.2
19年 9月中間期	4,131	4.0	153	25.9	172	13.1	96	13.5
20年 3月期	8,502	-	384	-	364	-	197	-

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
20年 9月中間期	8	45
19年 9月中間期	7	88
20年 3月期	16	05

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年 9月中間期	9,505	3,446	36.3	280 31
19年 9月中間期	9,451	3,337	35.3	271 47
20年 3月期	9,237	3,431	37.2	279 14

(参考) 自己資本 20年9月中間期 3,446百万円 19年9月中間期 3,337百万円 20年3月期 3,431百万円

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	8,830	3.9	360	6.3	340	6.6	200	1.5	16 27	

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、連結業績予想に関する事項については、3ページの「(1) 経営成績に関する分析 3) 当期の見通し」をご参照ください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### 1) 当中間期の経営成績

当中間連結会計期間における我が国経済は、期後半に入り騰勢の一途であった原油価格が反落したものの、米国発の金融不安を背景とする海外経済の減速及びこれに伴う外需減退や国内設備投資の鈍化、個人消費の低迷等が鮮明化したことから、景況感の悪化は非常に深刻なものとなりました。

その中において、当社グループが関連する樹脂加工業界や化成品業界では、原材料価格の高止まり、内外メーカーとの競合激化、需要の鈍化等により非常に厳しい経営環境が続きました。

かかる環境の下、当社グループは海外も含めた拡販、新規顧客の開拓や新規製品の上市、生産技術や設備稼働率の向上、原材料価格上昇分の製品価格転嫁等に注力し、さらに徹底的なコスト削減活動にも積極的に取り組みました。

この結果、一部の分野で需要が低迷したものの内外拡販努力が結実し、当中間連結会計期間の売上高は、4,511百万円、対前年同期比353百万円(同8.5%)の増収となりました。

利益につきましては、原材料価格上昇分の製品価格への転嫁時期のずれ、本年4月1日より適用の「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づく棚卸資産評価損の計上等はありましたが、前述の販売増に加え、期後半から固定費支出を最大限抑制した結果、営業利益は183百万円、対前年同期比16百万円(同9.8%)の増益となりました。一方、経常利益は受取配当金の減少や円高による為替差損が響き、170百万円、対前年同期比3百万円(同1.8%)の微増、中間純利益は108百万円、対前年同期比18百万円(同20.6%)の増益となりました。

#### 2) 事業の種類別セグメントの状況

##### 合成樹脂事業

合成樹脂事業は一部分野で需要が低迷しましたが、光学分野を中心に堅調な需要に支えられ、売上高は2,930百万円(セグメント間の内部取引高含む)、対前年同期比220百万円(同8.1%)の増収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は、製品価格転嫁時期のずれ、棚卸資産評価損の計上等はありましたが、拡販努力や固定費抑制の結果、163百万円、対前年同期比47百万円(同40.7%)の増益となりました。

##### 化成品事業

化成品事業は、海外拡販に加え一部顧客で続いていた在庫調整も終了し、売上高1,725百万円(セグメント間の内部取引高含む)、対前年同期比133百万円(同8.4%)の増収となりました。一方、営業利益(配賦不能管理費用控除前)は拡販による増収はありましたが、一方で原材料高騰分の製品価格への転嫁遅れが響き、229百万円、対前年同期比10百万円(同4.5%)の減益となりました。

#### 3) 当期の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済減速のさらなる拡大、世界同時株安の進行、円高の加速や輸出低迷、設備投資の冷え込み、消費の低迷、雇用不安の増大など景気に対する負の連鎖に歯止めがかかる様子は見えず、きわめて深刻な状況が続くものと思われま

す。こうした状況下、当社グループは収益力の強化に向け、合成樹脂事業は、引き続き海外展開を含めた拡販と価格是正、生産技術の向上等に注力し、一方、化成品事業も、独自の分散技術を活かした新規製品の海外も含めた市場投入を図ってまいります。

さらに本年度下期は、設備投資計画の見直しや統制可能な変動費・固定費の圧縮を図ることで収益性の維持向上にも取り組む所存です。

当期の業績につきましては、売上高8,860百万円、営業利益370百万円、経常利益350百万円、当期純利益205百万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

1) 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ277百万円増加し、9,552百万円となりました。主に、販売の増加に伴う売上債権やたな卸資産の増加によるものです。

当中間連結会計期間末における負債総額は前連結会計年度末に比べ258百万円増加し、6,095百万円となりました。主な増加要因は仕入の増加に伴う買掛債務の増加及び短期借入であり、一方、主な減少要因は長期借入金の返済135百万円であります。

当中間連結会計期間末における純資産額は前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、3,457百万円となりました。中間純利益108百万円、配当金の支払い73百万円が主なものであります。

2) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少し570百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は58百万円となりました。税金等調整前中間純利益、減価償却費、売掛債権や仕入債務の増加が主なものであり、対前年同期比では373百万円減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得を中心に32百万円となりました。なお、前年同期は4百万円の収入となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は、主に短期借入、配当金支払、長期借入金の返済等により38百万円となりました。対前年同期比では170百万円減少しております。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成20年 9月中間期
自己資本比率(%)	32.2	34.1	34.6	37.1	36.2
時価ベースの 自己資本比率(%)	17.0	16.0	19.7	16.6	14.8
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	7.4	52.4	6.7	3.3	-
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	9.3	1.2	8.9	13.4	1.9

(注) 自己資本比率：自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー(中間期は記載しておりません。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い

各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

株式時価総額は、中間期末(期末)株価終値×中間期末(期末)発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書における利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

株主の皆様への安定配当の継続的な実施を最重要課題としつつ、財務体質の強化、今後の事業展開に備えるための内部留保の充実等、中長期的な企業価値の向上を勘案して決定しております。

この方針のもと、当期配当は現時点で予想している業績となった場合は、1株6円とさせていただきます。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成20年6月30日提出)における「事業の系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

平成20年3月期決算短信(平成20年5月9日開示)にて開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧頂くことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.taihei-chemicals.com/>

## 4. 中間連結財務諸表等

## (1) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
		自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
売 上 高		4,158	100.0	4,511	100.0	8,539	100.0
売 上 原 価		3,536	85.0	3,859	85.5	7,190	84.2
売 上 総 利 益		622	15.0	652	14.5	1,348	15.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1	455	11.0	469	10.4	952	11.2
営 業 利 益		166	4.0	183	4.1	396	4.6
営 業 外 収 益							
受取利息及び受取配当金		39		3		42	
そ の 他 の 収 益		12		33		41	
計		51	1.2	37	0.8	84	1.0
営 業 外 費 用							
支 払 利 息		30		31		62	
そ の 他 の 費 用		19		19		63	
計		50	1.2	50	1.1	126	1.5
経 常 利 益		167	4.0	170	3.8	354	4.1
特 別 利 益							
固 定 資 産 売 却 益		-		-		0	
投 資 有 価 証 券 売 却 益		0		-		0	
計		0	0.0	-	-	0	0.0
特 別 損 失							
固 定 資 産 除 却 損		2		2		10	
計		2	0.0	2	0.1	10	0.1
税金等調整前中間(当期)純利益		165	4.0	167	3.7	344	4.0
法人税、住民税及び事業税	2	75	1.8	59	1.3	151	1.8
法人税等調整額		-	-	-	-	6	0.0
中間(当期)純利益		89	2.2	108	2.4	187	2.2

(2) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在		当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成20年3月31日現在	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
			%		%		%
(資産の部)			%		%		%
流動資産		5,081	53.5	5,298	55.5	4,974	53.6
1. 現金及び預金		624		570		583	
2. 受取手形及び売掛金	3	2,932		3,004		2,770	
3. 有価証券		11		-		0	
4. たな卸資産		1,346		1,544		1,454	
5. 繰延税金資産		84		74		74	
6. その他		80		103		90	
固定資産		4,415	46.5	4,253	44.5	4,301	46.4
(1) 有形固定資産	1 2	3,872	40.8	3,747	39.2	3,771	40.7
1. 建物及び構築物		484		427		453	
2. 機械装置及び運搬具		595		490		536	
3. 土地		2,760		2,759		2,759	
4. 建設仮勘定		10		55		3	
5. その他		21		15		17	
(2) 無形固定資産		31	0.3	20	0.2	25	0.3
1. ソフトウェア		28		17		23	
2. その他の無形固定資産		2		2		2	
(3) 投資その他の資産		511	5.4	485	5.1	504	5.4
1. 投資有価証券		282		245		271	
2. 繰延税金資産		192		211		200	
3. その他		46		39		41	
4. 貸倒引当金		10		10		10	
資産合計		9,496	100.0	9,552	100.0	9,275	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在		当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成20年3月31日現在	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負債の部 )			%		%		%
流動負債		5,054	53.2	5,170	54.1	4,855	52.3
1. 支払手形及び買掛金	3	1,916		2,190		2,044	
2. 短期借入金		2,390		2,250		2,080	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金	2	270		214		270	
4. 未払金		183		212		196	
5. 未払法人税等		70		76		58	
6. 未払消費税等		22		2		15	
7. 未払費用		47		41		39	
8. 賞与引当金		121		125		123	
9. 設備支払手形	3	7		40		6	
10. その他		23		15		20	
固定負債		1,094	11.5	924	9.7	980	10.6
1. 長期借入金	2	500		286		365	
2. 退職給付引当金		514		542		528	
3. 役員退職慰労引当金		49		59		54	
4. その他		29		36		32	
負債合計		6,148	64.7	6,095	63.8	5,836	62.9
( 純資産の部 )							
株主資本		3,312	34.9	3,444	36.1	3,410	36.8
1. 資本金		1,222	12.9	1,222	12.8	1,222	13.2
2. 資本剰余金		958	10.1	958	10.1	958	10.3
3. 利益剰余金		1,132	11.9	1,263	13.2	1,229	13.3
4. 自己株式		0	0.0	0	0.0	0	0.0
評価・換算差額等		34	0.4	12	0.1	28	0.3
1. その他有価証券評価差額金		34		12		28	
少数株主持分		-	-	-	-	-	-
1. 少数株主持分		-	-	-	-	-	-
純資産合計		3,347	35.3	3,457	36.2	3,438	37.1
負債・純資産合計		9,496	100.0	9,552	100.0	9,275	100.0

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,222	958	1,116	0	3,296
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			73		73
中間純利益			89		89
自己株式の取得				-	-
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	16	-	16
平成19年9月30日残高	1,222	958	1,132	0	3,312

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	56	56	-	3,353
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当				73
中間純利益				89
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	21	21		21
中間連結会計期間中の変動額合計	21	21	-	5
平成19年9月30日残高	34	34	-	3,347

当中間連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成20年3月31日残高	1,222	958	1,229	0	3,410
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			73		73
中間純利益			108		108
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	34	0	34
平成20年9月30日残高	1,222	958	1,263	0	3,444

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成20年3月31日残高	28	28	-	3,438
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当				73
中間純利益				108
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	15	15		15
中間連結会計期間中の変動額合計	15	15	-	18
平成20年9月30日残高	12	12	-	3,457

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,222	958	1,116	0	3,296
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			73		73
当期純利益			187		187
自己株式の取得				0	0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					-
連結会計年度中の変動額合計	-	-	113	0	113
平成20年3月31日残高	1,222	958	1,229	0	3,410

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	56	56	-	3,353
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				73
当期純利益				187
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	27	27		27
連結会計年度中の変動額合計	27	27	-	85
平成20年3月31日残高	28	28	-	3,438

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
	自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	165	167	344
減価償却費	114	109	225
退職給付引当金の増加額(減少額)	2	14	10
役員退職慰労引当金の増加額	4	4	9
賞与引当金の増加額	0	2	2
受取利息及び受取配当金	39	3	42
支払利息	30	31	62
有形固定資産売却益	-	-	0
有形固定資産除却損	2	2	10
投資有価証券売却益	-	-	0
売上債権の減少額(増加額)	302	233	464
たな卸資産減少額(増加額)	2	90	104
仕入債務の増加額	0	145	127
未払消費税等の増加額(減少額)	10	13	4
その他	57	11	52
小計	533	125	1,061
利息及び配当金の受取額	39	3	42
利息の支払額	30	30	62
法人税等の支払額	110	40	198
営業活動によるキャッシュ・フロー	431	58	842
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	16	0	27
有形固定資産の取得による支出	14	32	35
有形固定資産の除却による支出	0	0	0
有形固定資産の売却による収入	-	-	1
無形固定資産の取得による支出	0	-	0
投資有価証券の売却による収入	2	-	2
その他	0	0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	4	32	2
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(純減少額)	-	170	310
長期借入金の返済による支出	135	135	270
自己株式の取得による支出	-	0	0
配当金の支払額	73	73	74
財務活動によるキャッシュ・フロー	209	38	654
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	227	12	185
現金及び現金同等物の期首残高	397	583	397
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	624	570	583

(注) キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)
<p>重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) たな卸資産 月別総平均法による原価法によっております。</p> <hr/>	<p>重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) たな卸資産 月別総平均法による原価法 (収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。</p> <p>(会計方針の変更) たな卸資産については、従来、月別総平均法による原価法によっておりましたが、当中間連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、月別総平均法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。</p> <p>これにより売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ24百万円減少しております。</p>	<p>重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) たな卸資産 月別総平均法による原価法によっております。</p> <hr/>

<p>前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)</p>	<p>当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)</p>
<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産</p> <p>本社及び川口工場については定率法を、草加工場については定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 6 ~ 41 年</p> <p>機械装置及び運搬具 4 ~ 10 年</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(追加情報)</p> <p>法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得したものについては、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。</p> <p>これにより売上総利益17百万円、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益が18百万円減少しております。</p>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産(リース資産を除く)</p> <p>本社及び川口工場については定率法を、草加工場については定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 6 ~ 41 年</p> <p>機械装置及び運搬具 4 ~ 8 年</p> <hr/>	<p>重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 有形固定資産</p> <p>本社及び川口工場については定率法を、草加工場については定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 6 ~ 41 年</p> <p>機械装置及び運搬具 4 ~ 10 年</p> <p>(会計方針の変更)</p> <p>法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これによる売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(追加情報)</p> <p>法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得したものについては、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。</p> <p>これにより売上総利益34百万円、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が36百万円減少しております。</p>

<p>前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)</p>	<p>当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)</p>
<p>重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借り主に 移転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引につい ては、通常の賃貸借取引に係る方 法に準じた会計処理によっており ます。</p>	<p>(追加情報) 法人税法の改正(所得税法等の 一部を改正する法律 平成20年 4月30日法律第23号)に伴い、法定 耐用年数及び資産区分が見直され ました。これにより、当社の機械 装置については、従来耐用年数を 4～10年としておりましたが、当 中間連結会計期間より4～8年に 変更しております。 これにより、当中間連結会計期 間の営業利益、経常利益及び税金 等調整前中間純利益に与える影響 は軽微であります。</p> <p>重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借り主に 移転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引でリース 契約一件あたりのリース料総額 が300万円以下のものについては、 通常の賃貸借取引に係る方法に準 じた会計処理によっております。</p> <p>(会計方針の変更) 当中間連結会計期間から平成19 年3月30日改正の「リース取引に 関する会計基準」(企業会計基準 委員会 企業会計基準第13号)及 び「リース取引に関する会計基準 の適用指針」(企業会計基準委員 会 企業会計基準適用指針第16号) を適用しております。 これによる売上総利益、営業利 益、経常利益及び税金等調整前中 間純利益への影響はありません。</p>	<p>重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借り主に 移転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引につい ては、通常の賃貸借取引に係る方 法に準じた会計処理によっており ます。</p>

なお、上記「重要な資産の評価基準及び評価方法」、「重要な減価償却資産の減価償却の方法」及び「重要なリース取引の処理方法」以外は最近の半期報告書(平成19年12月25日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)																																													
<p>1. 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>運送費</td><td>121</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td>106</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>旅費交通費</td><td>23</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>20</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>34</td><td>百万円</td></tr> </table> <p>2. 当中間連結会計期間における税金費用については、「簡便法」による税効果会計を適用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。</p>	運送費	121	百万円	給与手当	106	百万円	旅費交通費	23	百万円	事務費	20	百万円	研究開発費	34	百万円	<p>1. 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>運送費</td><td>125</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td>114</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>旅費交通費</td><td>16</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>21</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>42</td><td>百万円</td></tr> </table> <p>2. 同左</p>	運送費	125	百万円	給与手当	114	百万円	旅費交通費	16	百万円	事務費	21	百万円	研究開発費	42	百万円	<p>1. 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>運送費</td><td>255</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td>224</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>旅費交通費</td><td>43</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>40</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>81</td><td>百万円</td></tr> </table>	運送費	255	百万円	給与手当	224	百万円	旅費交通費	43	百万円	事務費	40	百万円	研究開発費	81	百万円
運送費	121	百万円																																													
給与手当	106	百万円																																													
旅費交通費	23	百万円																																													
事務費	20	百万円																																													
研究開発費	34	百万円																																													
運送費	125	百万円																																													
給与手当	114	百万円																																													
旅費交通費	16	百万円																																													
事務費	21	百万円																																													
研究開発費	42	百万円																																													
運送費	255	百万円																																													
給与手当	224	百万円																																													
旅費交通費	43	百万円																																													
事務費	40	百万円																																													
研究開発費	81	百万円																																													

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在	当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在									
<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,840 百万円</p> <p>2. 担保に供している有形固定資産 担保資産 有形固定資産 228 百万円 担保付債務 長期借入金 168 百万円 (1年以内返済 予定額を含む)</p> <p>3. 中間連結会計期間末日満期手形 中間連結会計期間の末日が金融機関の休日に当たる場合、手形交換日をもって決済処理しており、その金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>受取手形</td><td>154</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>支払手形</td><td>127</td><td>百万円</td></tr> <tr><td>設備支払手形</td><td>0</td><td>百万円</td></tr> </table>	受取手形	154	百万円	支払手形	127	百万円	設備支払手形	0	百万円	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,927 百万円</p> <p>2. 担保に供している有形固定資産 担保資産 有形固定資産 201 百万円 担保付債務 長期借入金 56 百万円 (1年以内返済 予定額を含む)</p>	<p>1. 有形固定資産の減価償却累計額 4,875 百万円</p> <p>2. 担保に供している有形固定資産 担保資産 有形固定資産 220 百万円 担保付債務 長期借入金 112 百万円 (1年以内返済 予定額を含む)</p>
受取手形	154	百万円									
支払手形	127	百万円									
設備支払手形	0	百万円									

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	12,300,000	-	-	12,300,000
合計	12,300,000	-	-	12,300,000
自己株式				
普通株式	4,842	-	-	4,842
合計	4,842	-	-	4,842

2. 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年5月24日 取締役会	普通株式	73	6	平成19年3月31日	平成19年6月29日

当中間連結会計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	12,300,000	-	-	12,300,000
合計	12,300,000	-	-	12,300,000
自己株式				
普通株式	5,092	500	-	5,592
合計	5,092	500	-	5,592

(注) 自己株式の増加は、単元未満株式の買取請求による増加であります。

2. 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年5月20日 取締役会	普通株式	73	6	平成20年3月31日	平成20年6月30日

前連結会計年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	12,300,000	-	-	12,300,000
合計	12,300,000	-	-	12,300,000
自己株式				
普通株式	4,842	250	-	5,092
合計	4,842	250	-	5,092

(注) 自己株式の増加は、単元未満株式の買取請求による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年5月24日 取締役会	普通株式	73	6	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成20年5月20日 取締役会	普通株式	利益剰余金	73	6	平成20年3月31日	平成20年6月30日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
現金及び現金同等物の期末残高と 中間連結貸借対照表に掲記されてい る科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と 中間連結貸借対照表に掲記されてい る科目の金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と 連結貸借対照表に掲記されている科 目の金額との関係
現金及び預金 <u>624 百万円</u>	現金及び預金 <u>570 百万円</u>	現金及び預金 <u>583 百万円</u>
現金及び現金同 等物の期末残高 <u>624 百万円</u>	現金及び現金同 等物の期末残高 <u>570 百万円</u>	現金及び現金同 等物の期末残高 <u>583 百万円</u>

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) (単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,567	1,591	4,158	-	4,158
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	143	-	143	143	-
計	2,710	1,591	4,301	143	4,158
営業費用	2,593	1,350	3,944	47	3,991
営業利益	116	240	357	190	166

当中間連結会計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) (単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,786	1,725	4,511	-	4,511
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	144	-	144	144	-
計	2,930	1,725	4,655	144	4,511
営業費用	2,766	1,495	4,262	66	4,328
営業利益	163	229	393	210	183

前連結会計年度(自平成19年4月1日 至 平成20年3月31日) (単位:百万円)

	合成樹脂事業	化成品事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,171	3,367	8,539	-	8,539
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	281	-	281	281	-
計	5,452	3,367	8,820	281	8,539
営業費用	5,117	2,885	8,003	138	8,142
営業利益	334	481	816	419	396

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

(1) 合成樹脂事業...プラスチックフィルム、シート、プレート

(2) 化成品事業...カラーチップ、吸着板、粘接着剤塗工製品

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であり、金額は下記の通りであります。

前中間連結会計期間 198 百万円

当中間連結会計期間 215 百万円

前連結会計年度 432 百万円

2. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店等がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(有 価 証 券)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区 分	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在			当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在			前連結会計年度末 平成20年3月31日現在		
	中間連結 貸借対照 表計上額	時 価	差 額	中間連結 貸借対照 表計上額	時 価	差 額	連 結 貸借対照 表計上額	時 価	差 額
そ の 他	9	8	0	8	8	0	8	8	0
合 計	9	8	0	8	8	0	8	8	0

2. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区 分	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在			当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在			前連結会計年度末 平成20年3月31日現在		
	取得原価	中間連結 貸借対照 表計上額	差 額	取得原価	中間連結 貸借対照 表計上額	差 額	取得原価	連 結 貸借対照 表計上額	差 額
株 式	215	273	58	215	236	21	215	263	48
合 計	215	273	58	215	236	21	215	263	48

3. 時価評価されていない主な有価証券の内容

(単位：百万円)

区 分	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在	当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在
	中間連結貸借対照表計上額	中間連結貸借対照表計上額	連結貸借対照表計上額
1. 満期保有目的の債券 割引金融債	10	-	-
小 計	10	-	-
2. その他有価証券 店頭売買有価証券 を除く非上場株式	0	0	0
小 計	0	0	0
合 計	11	0	0

(注) 当社グループの減損処理にあたっては、中間期末(期末)における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合は、すべて減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して、必要と認められた額について減損処理を行っております。

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 272.29円 1株当たり中間純利益 7.31円 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 潜在株式が存在しないため記載して おりません。	1株当たり純資産額 281.22円 1株当たり中間純利益 8.82円 潜在株式調整後1株当たり中間純利益 潜在株式が存在しないため記載して おりません。	1株当たり純資産額 279.69円 1株当たり当期純利益 15.21円 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 潜在株式が存在しないため記載して おりません。

(注) 1株当たりの純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在	当中間連結会計期間末 平成20年9月30日現在	前連結会計年度末 平成20年3月31日現在
純資産の部の合計額(百万円)	3,347	3,457	3,438
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	-	-	-
(うち少数株主持分(百万円))	( - )	( - )	( - )
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	3,347	3,457	3,438
1株当たり純資産の算定に用いられた期 末の普通株式の数(株)	12,295,158	12,294,408	12,294,908

(注) 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日)
中間(当期)純利益(百万円)	89	108	187
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-	-
普通株式に係る金額(百万円)	89	108	187
普通株式の期中平均株式数(株)	12,295,158	12,294,752	12,295,948

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表に関する注記事項の開示の省略)

リース取引、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(7)生産、受注及び販売の状況

1) 生産実績

(単位：百万円)

期 別 区 分	前中間連結会計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日		当中間連結会計期間 自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日		前連結会計年度 自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日	
	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
(合成樹脂事業) プラスチック フィルム・シート・プレート	2,526	61.3	2,782	60.6	5,133	60.0
(化成品事業) カラーチップ 吸着板・粘接着剤塗工製品	1,597	38.7	1,808	39.4	3,416	40.0
合 計	4,124	100.0	4,591	100.0	8,550	100.0

(注) 金額は販売価格によっております。

2) 受注状況

主として見込み生産です。

3) 販売実績

(単位：百万円)

期 別 区 分	前中間連結会計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日		当中間連結会計期間 自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日		前連結会計年度 自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日	
	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	比 率
(合成樹脂事業) プラスチック フィルム・シート・プレート	2,567	61.7	2,786	61.8	5,171	60.6
(化成品事業) カラーチップ 吸着板・粘接着剤塗工製品	1,591	38.3	1,725	38.2	3,367	39.4
合 計	4,158	100.0	4,511	100.0	8,539	100.0

## 5. 中間個別財務諸表

## (1) 中間損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間会計期間		当中間会計期間		前事業年度の 要約損益計算書	
		自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日
		金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
			%		%		%
売 上 高		4,131	100.0	4,497	100.0	8,502	100.0
売 上 原 価		3,526	85.3	3,858	85.8	7,172	84.4
売 上 総 利 益		605	14.7	638	14.2	1,329	15.6
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		451	11.0	468	10.4	945	11.1
営 業 利 益		153	3.7	170	3.8	384	4.5
営 業 外 収 益							
受取利息及び受取配当金		48		3		52	
そ の 他 の 収 益		20		39		54	
計		69	1.7	43	0.9	106	1.3
営 業 外 費 用							
支 払 利 息		30		31		62	
そ の 他 の 費 用		19		19		63	
計		50	1.2	50	1.1	126	1.5
経 常 利 益		172	4.2	162	3.6	364	4.3
特 別 利 益							
固 定 資 産 売 却 益		-		-		0	
投 資 有 価 証 券 売 却 益		0		-		0	
計		0	0.0	-	-	0	0.0
特 別 損 失							
固 定 資 産 除 却 損		2		2		10	
計		2	0.1	2	0.1	10	0.1
税引前中間(当期)純利益		171	4.1	159	3.5	354	4.2
法人税、住民税及び事業税		74	1.8	56	1.2	151	1.8
法人税等調整額		-	-	-	-	6	0.1
中間(当期)純利益		96	2.3	103	2.3	197	2.3

## (2) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間会計期間末 平成19年9月30日現在		当中間会計期間末 平成20年9月30日現在		前事業年度の 要約貸借対照表 平成20年3月31日現在	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)			%		%		%
流動資産		5,026	53.2	5,241	55.1	4,926	53.3
現金及び預金		576		522		541	
受取手形		1,249		1,120		1,157	
売掛金		1,681		1,882		1,610	
有価証券		11		-		0	
商品及び製品		793		962		882	
原材料		193		235		186	
仕掛品		272		256		296	
貯蔵品		87		89		88	
前払費用		19		19		14	
繰延税金資産		79		69		69	
未収入金		61		70		77	
その他		1		14		1	
固定資産		4,425	46.8	4,263	44.9	4,311	46.7
1. 有形固定資産		3,872	41.0	3,747	39.5	3,771	40.8
建物		440		388		413	
構築物		43		38		40	
機械及び装置		590		486		532	
車両及び運搬具		5		3		3	
工具器具及び備品		21		15		17	
土地		2,760		2,759		2,759	
建設仮勘定		10		55		3	
2. 無形固定資産		31	0.3	20	0.2	25	0.3
ソフトウェア		28		17		23	
その他の無形固定資産		2		2		2	
3. 投資その他の資産		521	5.5	495	5.2	514	5.6
投資有価証券		292		255		281	
繰延税金資産		192		211		200	
その他		46		39		41	
貸倒引当金		10		10		10	
資産合計		9,451	100.0	9,505	100.0	9,237	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	注記 番号	前中間会計期間末 平成19年9月30日現在		当中間会計期間末 平成20年9月30日現在		前事業年度の 要約貸借対照表 平成20年3月31日現在	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負債の部 )			%		%		%
流動負債		5,019	53.1	5,135	54.0	4,824	52.2
支払手形		406		447		296	
買掛金		1,509		1,741		1,747	
短期借入金		2,390		2,250		2,080	
1年以内返済予定の 長期借入金		270		214		270	
未払金		173		201		185	
未払法人税等		68		73		58	
未払消費税等		20		-		14	
未払費用		46		39		38	
賞与引当金		105		110		108	
その他		28		55		25	
固定負債		1,094	11.6	924	9.7	980	10.6
長期借入金		500		286		365	
退職給付引当金		514		542		528	
役員退職慰労引当金		49		59		54	
その他		29		36		32	
負債合計		6,114	64.7	6,059	63.7	5,805	62.8
( 純資産の部 )							
株主資本		3,302	34.9	3,433	36.2	3,403	36.8
1. 資本金		1,222	12.9	1,222	12.9	1,222	13.2
2. 資本剰余金		958	10.1	958	10.1	958	10.4
資本準備金		958		958		958	
3. 利益剰余金		1,122	11.9	1,252	13.2	1,222	13.2
(1) 利益準備金		33		33		33	
(2) その他利益剰余金		1,089		1,219		1,189	
固定資産圧縮積立金		1		1		1	
繰越利益剰余金		1,087		1,218		1,187	
4. 自己株式		0	0.0	0	0.0	0	0.0
評価・換算差額等		34	0.4	12	0.1	28	0.4
その他有価証券評価差額金		34		12		28	
純資産合計		3,337	35.3	3,446	36.3	3,431	37.2
負債・純資産合計		9,451	100.0	9,505	100.0	9,237	100.0

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	1,222	958	958	33	1	1,064	1,098	0	3,279
中間会計期間中の変動額									
剰余金の配当						73	73		73
中間純利益						96	96		96
自己株式の取得								-	-
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)									
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	23	23	-	23
平成19年9月30日残高	1,222	958	958	33	1	1,087	1,122	0	3,302

	評価・換算 差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
平成19年3月31日残高	56	56	3,335
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			73
中間純利益			96
自己株式の取得			-
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	21	21	21
中間会計期間中の変動額合計	21	21	2
平成19年9月30日残高	34	34	3,337

当中間会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金			自己 株式	株主 資本 合計
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金		利益 剰余金 合計		
					固定資 産圧縮 積立金	繰越 利益 剰余金			
平成20年3月31日残高	1,222	958	958	33	1	1,187	1,222	0	3,403
中間会計期間中の変動額									
剰余金の配当						73	73		73
中間純利益						103	103		103
自己株式の取得								0	0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)									
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	30	30	0	30
平成20年9月30日残高	1,222	958	958	33	1	1,218	1,252	0	3,433

	評価・換算 差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
平成20年3月31日残高	28	28	3,431
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			73
中間純利益			103
自己株式の取得			0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	15	15	15
中間会計期間中の変動額合計	15	15	14
平成20年9月30日残高	12	12	3,446

前事業年度(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	1,222	958	958	33	1	1,064	1,098	0	3,279
事業年度中の変動額									
剰余金の配当						73	73		73
当期純利益						197	197		197
自己株式の取得								0	0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)									
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	123	123	0	123
平成20年3月31日残高	1,222	958	958	33	1	1,187	1,222	0	3,403

	評価・換算 差額等		純資産 合計
	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
平成19年3月31日残高	56	56	3,335
事業年度中の変動額			
剰余金の配当			73
当期純利益			197
自己株式の取得			0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	27	27	27
事業年度中の変動額合計	27	27	96
平成20年3月31日残高	28	28	3,431